

平成 22 年度 工学研究科・工学部技術部 技術研修報告会報告

荒井 重勇

工学系技術支援室 分析・物質技術系

今年度実施した表題の技術研修報告会のプログラムを報告文の末尾に記す。参加者は部局技術職員 52 名（欠席者は休暇 3、業務 8）、他に教員が 1 名、他部局の技術職員が 2 名であった（全学技術センター実務委員会委員と教育研究支援専門員会の教員委員に開催案内を送付）。

開会の辞については、工学研究科長の鈴置先生より開会の挨拶をいただくとともに、大学運営全般や今後の技術職員補充に関する話題など現状に関するお話があったが、このような中であってこそ普段から研修等で業務の足腰を鍛えることや成果を発表する報告会を今後も継続することが、高度な専門技術の習得と継承していく上で非常に重要であると述べられ挨拶を終わられた。

研修報告会では、昨年度報告できなかった個別研修 1 件と、今年度分の技術系研修 5 件の合計 6 件の報告があり、質疑応答では活発な意見交換を行うことができ非常に有意義に本報告会を終えることができた。

発表および質疑応答時間は、個別研修：発表 10 分、質疑応答 8 分（予鈴：一鈴 8 分後、二鈴 10 分後、三鈴 18 分後）、技術系研修：発表 15 分、質疑応答 8 分（予鈴：一鈴 12 分後、二鈴 15 分後、三鈴 23 分後）とした。佐々木室長ならびに研修委員の皆様方と鍋島さんのご協力に感謝いたします。

平成 22 年度 工学研究科・工学部技術部 技術研修報告会プログラム

日時：平成 22 年 12 月 2 日(木) 8：45 ～ 11：50

場所：ベンチャービジネス 3 階ベンチャーホール

8：45 受付開始

1. 9：00 開会の挨拶

工学研究科長 鈴置保雄 教授

2. 9：10～11：43 研修報告（○印 発表者）

平成 21 年度 個別研修（司会・進行係：鷺見高雄）

(1) 9:10～9:28 性能可変型スターリングエンジンの構築と性能評価

装置開発技術系 ○中木村 雅史

平成 22 年度 系研修（司会・進行係：鷺見高雄、玉置一雄、釣田幸雄、日影達夫）

(2) 9:30～9:53 mini CNC 基板加工機の組み立てと操作習得

装置開発技術系 ○土井富雄、栗本和也、澤木弘二、福森 勉

(3) 9:55～10:18 電気ヒータを熱源とした教育教材「スターリングエンジン」の試作

装置開発技術系 ○山本浩治、中木村雅史、立花一志、千田進幸

(4) 10:20～10:43 サーバ機故障時に短時間復旧を行うためのバックアップシステムの
検証

情報通信技術系 ○藤原 富未治、佐々木 康俊、鬼頭良彦、若松 進

――― 休 憩 (10:43 ～ 10:55) ―――

(5) 10:55～11:18 監視カメラによる環境保安設備の遠隔監視の可能性

環境安全技術系 ○松浪有高、後藤光裕、佐藤絢子、熊澤正幸

(6) 11:20～11:43 SEM用特殊ホルダーを用いたTEM像の観察と実証・応用

分析・物質技術系 ○高井章治、永田陽子、日影達夫、西村真弓、荒井重勇

3. 11:43～11:50 閉会の挨拶

工学研究科・工学部技術部室長 佐々木敏幸

平成22年度 技術部研修係：高井、釣田、玉置、鷺見、日影、荒井